

農地保全事業

[679]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	63-0101	実施計画	対象
施策	03	農業の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	農地の保全	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民、農家、農業振興地域内農地	市民に農業を身近に感じてもらうため、平成25年度より「田んぼイルミネーション」を実施。 【田んぼイルミネーション】 ・LED装置「ペットボトル」を使い、田んぼにイラストを描く。 ・12月実施
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) ・農業振興地域内農地が保全されている。 ・農地に対する関心を高め、農地保全が必要と思う市民の割合が増えている。	農業振興地域整備計画の策定及び変更にあたり、市民等から幅広く意見を聴取するため、尾張旭市農業振興地域整備促進懇談会を開催する。(平成29年度1回開催) 農業振興地域整備計画 計画策定年度 昭和49年度 計画見直し年度 昭和55年度、平成5、13、20、24、29年度 次回見直し予定 令和4年度

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	補助金額	千円	845	1,051		10	
成果指標	景観形成作物の栽培面積	ha	0.44	0.44		79.5	
	メディアで取り上げられた回数	回	11	11		7	
事業費 計			2,428	2,589	2,051	1,910	
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県				360	318
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		2,428	2,589	1,691	1,592

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況)メディアで取り上げられた回数は昨年度実績から減少した。 (原因)田んぼアート事業が新設した農業振興支援事業になったため、数値が落ち込んだ。(田んぼアートは、11回中5回)</p>
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

農業用施設維持管理事業

[682]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	63-0201	実施計画	対象
施策	03	農業の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	農業基盤の充実	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要(元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	農業用施設(ため池、用水路等)、農家	<p>農業用施設の修繕・草刈り・小規模な工事等を請負にて随時実施する。</p> <p>【多面的機能支払交付金事業】 農業者、地域住民等からなる活動組織が行う、水路清掃や草刈等に係る活動や農村環境の保全に係る活動に対し支援を行う。 ・事業面積1.2ha(旭ヶ丘町、大久手町、北原山町) ・交付金は国、県、市が1/2、1/4、1/4を負担。</p> <p>【農業用施設修繕事業】 平成24年度に策定した農業用施設老朽度調査に基づき、施設修繕を実施 ・平成25年度から西の野町及び稲葉町地内の農業用水路を改修</p> <p>【耐震対策事業】 県が耐震対策事業にて実施設計委託及び工事実施をするため、事業費の一部を負担する。 ・平成27年度 長池耐震工事 ・平成28年度 長池、雨池耐震工事 ・平成29、30年度 雨池、大森池耐震工事 ・令和元年度 大森池耐震工事</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	農業用水路の通水障害が解消され、ため池等の適正な維持管理が図られている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	要望・苦情対応件数	件	28	16	15	7	
	工事施工箇所数	箇所	9	10	10	8	
成果指標	要望・苦情解決率	%	100	100	100	100	
事業費 計			21,571	49,394	52,665	37,228	
財源内訳		ア 国					
		イ 県	千円	3,812	4,958	4,504	4,473
		ウ 地方債					
		エ その他			1,637	3,000	
		オ 一般		17,759	42,799	45,161	32,755

R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	現状、すべての要望・苦情に対応しており指標は100%である。
--------	--	--------------------------------

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	拡大
	大森池の環境整備工事を行います。 かねね田池整備に向け実施設計を行います。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	大森池の環境整備工事を実施(令和2年度完了) かねね田池を現状のまま瀬戸市に売却することで調整		

ふれあい農園運営事業

[686]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業 コード	63-0301	実施 計画	
施策	03	農業の振興	評価区分	通常評価	総合 戦略	
基本事業	03	都市型農業の推進	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民 ふれあい農園	<施設概要> ・城山ふれあい農園(104区画,30m ² /区画)平成6年度開設 ・西大道ふれあい農園(61区画,30m ² /区画)平成17年度開設 <使用料・使用期間> 11,000円/年、最長4年利用可 <業務内容> 4月 管理委託発注、使用料徴収業務 7月 草刈発注 12月 継続意向調査 2月 次年度募集
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<利用申込状況> 令和2年度分募集区画 城山 25 申込者数 34(倍率1.4倍) 西大道 12 申込者数 6(倍率0.5倍)
	農業体験ができる場を提供することにより、農業を身近に感じる市民が増えている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動 指標	農園利用者数(単年度)	人	165	165	165	164	
	農園申込者数	人	84	56	21	67	
成果 指標	農園利用者数(延べ)	人	3,290	3,620	3,785	3,784	
	市内世帯に対する利用者割合	%	9.6	10.4	10.9	10.9	
事業費 計			3,200	3,058	3,185	3,109	
指標・ 事業費	財源内訳	ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他	千円	1,786	1,782	1,782	1,723
		オ 一般		1,414	1,276	1,403	1,386

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	(状況)「市内世帯に対する利用者の割合」は昨年度実績と比べ2.0ポイント上昇している。
--------	--	---

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針 実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	ふれあい農園の拡張や区画面積の見直し等を検討します。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
ふれあい農園のあり方を検討し、農園の拡張や区画面積の見直し等について方針を定めた。			

農業振興支援事業

[1323]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	63-0304	実施計画	対象
施策	03	農業の振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	都市型農業の推進	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	農業協同組合 生産者(認定農業者を含む) 市民 販売先 新規就農者	尾張旭市における農業の振興を図ることを目的に、地域農業に密着し、かつ農業生産者に最も近い立場である農協に対し補助する。 <対象事業> ・担い手の育成、転作促進、認定農業者の支援、各種農業団体を育成する事業 ・特産品の研究・普及、地産地消の推進、食育推進のための事業 ・景観形成作物等による農地保全、耕作放棄地を解消するための事業
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	【田んぼアート】 田んぼに4色の稲でイラストを描く。6月に田植え、10月に稲刈りを実施 耕作放棄地の面積 平成27年度1.9ha 平成28年度2.3ha 平成29年度2.3ha 平成30年度3.4ha 特産品出荷量 いちじく、プチヴェール 平成27年度14.8t 平成28年度14.5t 平成29年度12.9t 平成30年度11.2t
	・農地の多面的機能が維持され、保全されている。 ・生産者の経営の安定が図られ、継続的な都市型農業が行われている。 ・特産品の拡大と安定的な供給が図られ、市民に広く定着している。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	補助金額	千円			4,500	4,428
						4,500
成果指標	耕作放棄地の面積	ha	2.3		3.3	3.5
	特産品出荷量	t	12.9		11	12.1
事業費 計					4,500	7,428
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				3,000
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				4,500

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 一部遅延あり 【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が中程度	(状況) 出荷量は、0.9t増加した。 (原因) 前年度ほどの災害が少なく、出荷量はやや安定した。
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	新規
	補助金交付要綱の見直しを行います。 農協と共同して、圃場の確保やサポーター制度の構築を行います。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
新規就農者に対して、農地の借地調整を行い、令和元年度2名、令和2年度1名を認定新規就農者にすることができた。認定新規就農者には、いちじくや新たな特産品の生産者となるよう働きかけをしている。			

農業委員会運営事業

[690]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	63-0901	実施計画	
施策	03	農業の振興	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	農業従事者を始めとする市民、農地所有者、転用事業者、農地	<ul style="list-style-type: none"> 農業委員会の委員 農業委員会等に関する法律の改正に伴い、市長が議会の同意を得て農業委員を選出する方法に変更となり、農業委員定数も11人となった。(平成29年度~) 農業委員会総会は合議制で、毎月1回開催する。 農業委員の事務 農地等の利用の最適化の推進に関する事務を最も重要な事務として位置付ける。併せて、農地法等によりその権限に属された事項(農地の権利移動許可等)が必須業務となる。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	

・優良農地の確保と有効利用が図られている。
・農地の利用集積と担い手を支援している。
・農業者からの相談に対して適切な助言をするとともに、意見や要望を聞き農政に反映させる。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	会議の開催回数	回	13	12	12	12
	遊休農地の利用意向調査件数	件	25	18	50	53
成果指標						
事業費 計			4,808	4,694	4,870	4,648
財源内訳	ア 国	千円				
	イ 県		78	127	18	19
	ウ 地方債					
	エ その他		130	120	127	109
	オ 一般		4,600	4,447	4,725	4,520

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定
--------	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

農政庶務事務

[941]

事業の位置づけ

一般会計

政策	06	活力あふれるまちづくり	事務事業コード	99-0307	実施計画	
施策	03	農業の振興	評価区分	評価対象外	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	市民生活部 産業課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	課職員(農政の庶務事務)	産業課(農政)における主な庶務事務 ・文書の收受 ・庁内外文書の処理 ・郵便物の発送、後納郵便支払 ・環境マネジメント、行政評価の管理 ・課内の備品・消耗品の調達・管理 ・財務会計事務 ・予算・決算に関する事務
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
庶務的な事務が正確かつ円滑に進んでいる。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標							
成果指標							
事業費 計		千円	1,560	1,432	1,617	1,510	
財源内訳			ア 国				
			イ 県	611	651	729	688
			ウ 地方債				
			エ その他				
		オ 一般	949	781	888	822	

R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 未設定 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-